

大学院進学は世界的視野で。



海外の大学院で修士・博士の学位を取得する。その夢を実現できる方法があります。

授業料や生活費等をサポートする奨学金があります

<対象者>

- 修士の学位取得を目的とする方:35才未満
- 博士の学位取得を目的とする方:40才未満
- 日本の大学等を卒業した方、又は海外の大学等を卒業した方

※その他にも要件がありますので、詳細は右のQRコードより確認ください。

<支援内容>

例えは 国の海外留学支援制度(大学院学位取得型)の場合 **▶返還不要**

最大総額約430万円/年を支給

奨学金月額:89,000円~148,000円 ※留学先の国・地域により異なります
授業料:年間250万円を上限とする実費額

※上記金額については、政府予算の成立状況により変更される場合があります

他にも、さまざまな団体や企業が提供する多種多様な奨学金があります

<支援期間>

- 修士の学位を取得するコースは2年、博士の学位を取得するコースは原則3年を限度

<採用人数>

○93名

※2020年度募集時

右のQRコードからアクセスできます



あなたに合った奨学金を検索することができます。

また、海外の大学院への進学に役立つ情報や各種説明会も紹介しています。

海外留学支援サイト <https://ryugaku.jasso.go.jp/>

右のQRコードからアクセスできます



“グローバルな大学院進学”をスペシャリストが強力サポート!

留学相談ホットライン

専任の留学カウンセラーが、海外の大学院進学に関する基本的な疑問にお答えします。相談はすべて無料! 右記のオンライン相談(メール相談)フォームをご利用ください。

<こんな質問ができます>大学院選びのポイント/
留学までのスケジュール/日本の大学院との違い/費用 など

オンライン相談(メール相談)

QRコードもしくは下記の「海外大学院進学お役立ちガイド」からお問い合わせください。



海外大学院進学のためのセミナー動画配信

留学のスペシャリストによるセミナー動画を配信中。

●大学生・社会人向け:基礎編・応用編(各30分)

海外大学院進学のための基礎知識、奨学金、出願方法などを紹介

グローバルな海外進学を考える集中セミナー

グローバルキャリアの考え方や設計演習に加え、大学院願書や奨学金申請、履歴書の書き方などを実践的に学ぶワークショップ型セミナーをオンラインで今冬開催予定。



※写真は昨年度のイメージです
今年度はオンラインで受講いただけます

詳細は
コチラ

「トビタテ!留学JAPAN」公式サイト内

大学生のための海外大学院進学 お役立ちガイド



https://www.tobitate.mext.go.jp/univ/graduate_school/index.html

(留学相談ホットラインや説明会の案内の他、体験談や奨学金情報など、海外大学院進学のためのお役立ち情報を掲載しています)

スタートが早いほど、世界はあなたに近づきます。

検討から進学までのスケジュール

大学1~2年生

大学院留学を選択肢のひとつとして卒業後のキャリアを考える! 必要な情報を収集する!

- 大学院留学フェアや説明会などに参加
- 留学カウンセリングを受けて、必要な英語力・学力・費用等を確認する
- 模擬テストなどで英語力の現状を把握する

大学1~2年生

進学先を検討し、計画的に準備を進める!

- 留学実現のための準備計画を作成する
- 英語テスト(TOEFL/IELTS)や学力テスト(アメリカの場合はGRE)の受験対策を開始する
- 目指したいキャリア像などを考え要求される知識、経験などを把握する

大学3年生

志望大学のリストを作成する!

- 入学要件やカリキュラムを確認する
(※学部の特攻との関連性が求められる場合があるので要注意)
- 大学担当者が来日するフェアやセミナーに参加する
- 各大学のサイト等から情報を確認し、志望大学リストを作成する
- 要求されるテストスコアを3年次終了までに取得する

大学4年生前半

出願書類や締切を確認する! 必要があれば面接対策!

- 担当教授等へ推薦状の作成を依頼する
- 出願書類(英語スコア、エッセイ、推薦状等)を用意する
※上位大学・人気大学ほど出願の締切が早い傾向があるので注意しましょう。
- 面接(インタビュー)を課している場合もあるので対策しておく

大学4年生後半

秋から春にかけて出願を完了!

- 審査に時間がかかる大学もあるが、合否通知が受領できない場合は大学に問い合わせる
- 早めに合格を得られない場合の追加志望校への出願を行う

大学4年生後半~卒業

入学に向けての準備を進める!

- パスポート取得、ビザの申請、滞在先の手配、保険加入などの渡航手続きを行う
- 英会話やエッセイ、発表等に必要アカデミック英語の修得を開始する

卒業後~

いざ、世界へ!

- 留学生オリエンテーションに参加し、日常生活をスタートさせる
- ファウンデーション・コースから開始する場合は授業対策に専念する